

令和4年(2022年)5月1日発行

発行 習志野市議会

編集 議会報編集委員会

住所 〒275-8601

習志野市鷺沼2丁目1番1号

電話 047(453)9232

FAX 047(453)7767

メール gikai-2@city.narashino.lg.jp

市議会だより



藤崎森林公園

撮影者：篠原 敦 様

コメント：新緑を背景に花菖蒲の紫色がとても鮮やかでした。

高い木ではウグイスが鳴いており、風が心地よく感じました。

大久保小・第二中校舎改築事業等、 令和4年度一般会計予算が 631億2千万円で成立!!

令和4年第1回臨時会が1月25日に開催され、市長から提出された議案2件が審議され、全ての議案が、可決・承認となりました。

また、令和4年第1回定例会(3月定例会)は、2月17日から3月23日まで開催され、市長から提出された議案19件が審議され、全ての議案が可決・同意・適任となりました。

定例会では、議員が提出した議案の修正案が2件、発議案が4件、陳情については3件が審議されました。市政に対する一般質問は、19人の議員が5日間にわたり行い、諸問題について活発な議論が展開されました。

表紙写真募集!

市内で撮影した風景、
イベント等の写真で表紙を
飾りませんか?

応募方法等について、
詳しくは12ページまたは
市議会ホームページを
ご覧ください

習志野市議会

検索

主な内容

	ページ
定例会の概要.....	2~4
一般質問.....	5~10
議決結果一覧表.....	11~12
お知らせ.....	12

3月定例会 可決された主な議案

議案第3号 令和4年度習志野市一般会計予算

概要

一般会計予算は、歳入歳出予算の総額を対前年度比2・6%増の631億2千万円とするほか、継続費、債務負担行為、地方債等について予算計上するものです。

〈令和4年度の重点施策等〉

1 誰もが健康を維持できる保健・医療・福祉を充実すべし

①「高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画」の策定に向けた実態調査の実施

②「第5期障がい者基本計画」及び「第7期障がい福祉計画・第3期障がい児福祉計画」の策定に向けた実態調査の実施

③重度の強度行動障害者の支援を行う施設に対する生活支援員等の加配等、利用者への適切な支援実施のための経費の一部助成

④ヒトパピローマウイルスワクチン予防接種について、積極的な勧奨の再開

⑤胃部エックス線検査で実施していた胃がん検診に加え、胃内視鏡検査を導入

2 賑わいと活力を創出する地域経済・産業の振興を推進すること

①市内経済及び市内事業者の動向を把握することにより、環境の変化に応じた産業振興施策を迅速かつ効果的に実施するため、調査を実施

②新型コロナウイルス感染症の発生・感染拡大により停滞した地域経済の活性化を図ることを目的に事業を実施

3 子どもが健やかに育つ環境の整備を推進すること

①認可外保育施設の認可保育所移行に係る施設整備費、私立認定こども園の建て替えに係る施設整備費等の一部補助

②「習志野市こども園整備と既存市立幼稚園・保育所の再編計画第3期計画」に基づき、令和7年度に藤崎保育所の私立化を行うにあたっての移管先法人の公募選考の実施

③令和6年度より大久保第二保育所及び菊田第二保育所の私立化を行うにあたっての準備工事等の実施

④市立幼稚園、保育所、こども園等における保育の負担

軽減及び質の向上を図るとともに、保護者の利便性向上を実現するための保護者との連絡機能等を備えた情報システムの導入によるICT化の実施

⑤ひとり親家庭に対する自立支援教育訓練給付金の上限額の引き上げ。また、高等職業訓練促進給付金等について、令和3年度に限り実施してきた対象資格の拡充

及び期間の緩和のための措置の継続実施

⑥ひとり親家庭に対する高等学校卒業程度認定試験合格支援給付金に関し、受講開

始時給付金を新設。また、受講修了時給付金と合格時給付金の継続実施

⑦放課後児童支援員の確保に努めるとともに、児童育成支援の資質の向上を図り、充実した放課後児童会の運営の実施。向山小学校地区、屋敷小学校地区の民間委託化に向けた準備の実施。児童会における入退室等管理システム導入によるICT化の実施

⑧放課後児童会における待機児童の解消のため、令和5年度開設に向けた(仮称)谷津第六児童会の整備

4 未来をひらく高水準な教育と生涯にわたる学びを推進すること

①高等学校等の入学を控える中学3年生を子に持つ経済的に困窮する保護者に対し、入学に係る費用の一部を給付

②図書館に来館しなくても読書活動が行えるよう、インターネットを通じた電子書籍の貸出事業「電子図書館」の実施

③1人1台タブレット端末を活用し、いじめに苦しむ子どもたちの声を拾うとともに、重大事態の未然防止を目的とした専用の教育相談アプリの導入

④経済的事由により就学困難な児童・生徒に対する学用品費等の補助の実施。また、令和4年度から、準要保護世帯と特別支援教育就学奨励費支弁区分「世帯(低収入世帯)へのオンライン学習通信費の定額支給の実施

⑤放課後等の安全・安心な居場所づくりのための袖ヶ浦西小学校、袖ヶ浦東小学校及び藤崎小学校への放課後子供教室の新規開設

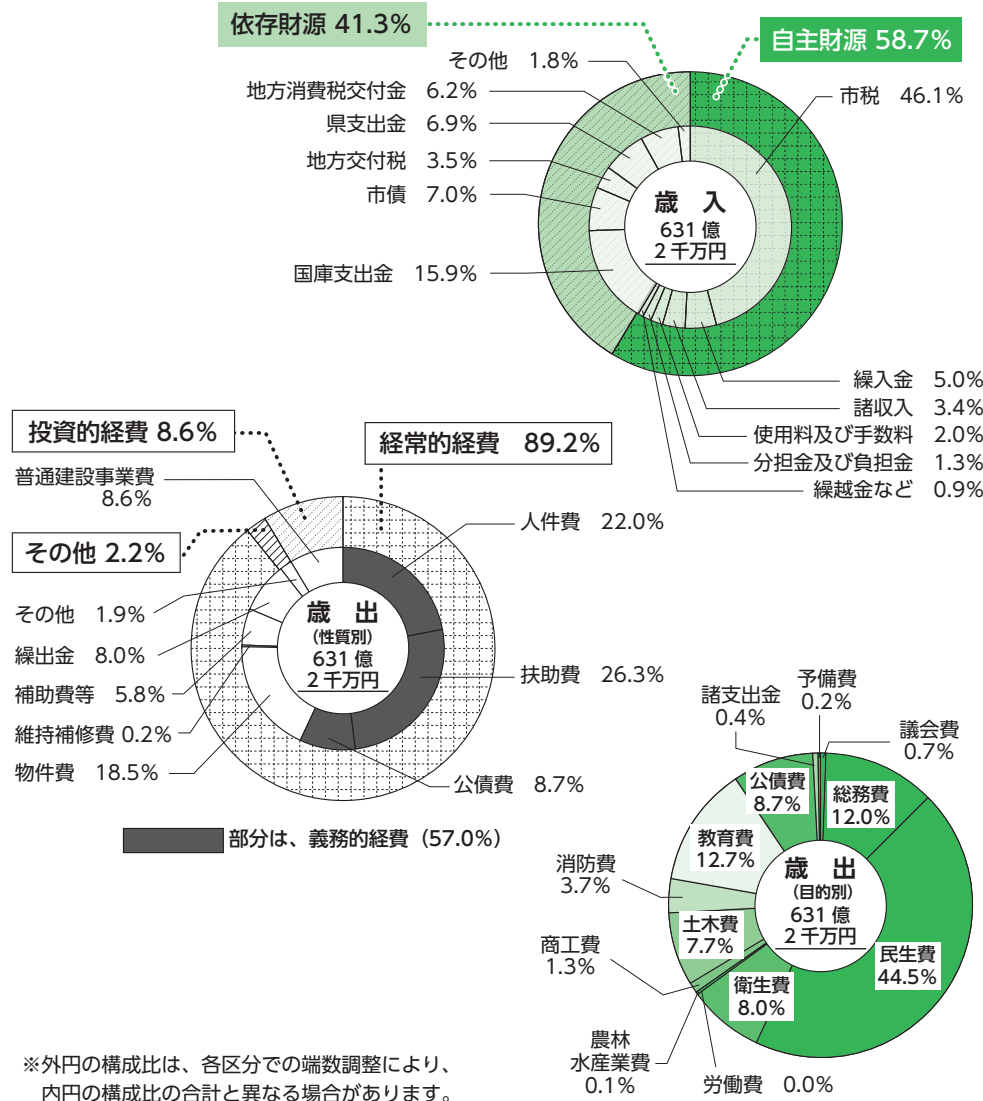
5 公共施設等総合管理計画に基づく取組を推進すること

①緑道橋長寿命化修繕計画の策定に向けた点検及び健全度評価等の調査の実施

6 その他

①犯罪のないまちづくりの推進を目指した「習志野市防犯カメラ設置費補助金交付要綱」に基づく補助の実施

令和4年度一般会計当初予算 631億2千万円



②令和14年度の稼働を予定している、新清掃工場の建設における建て替え手法や民間活力の導入などの諸課題を具体的に整理するとともに、そのための特定財源の確保等に必要の諸手続きの

③ICT推進の一環として、粗大ごみ収集の電子申請システム利用受付における電子決済（クレジットカード決済）の開始

④市役所窓口等での電子マネー

⑤習志野市公式LINEアカウントを活用した配信機能等の拡充

⑥市庁舎にWi-Fi（公共無線LAN）の設置

令和4年度においては、県

この調整により、国保財政の安定化が図られているところですが、被保険者1人あたりの医療費の増加等により、本市の国保財政は、年々厳しさを増しています。

令和4年度国民健康保険特別会計予算は、歳入歳出予算の総額を対前年度比0.5%減の138億1千421万8千円とするものです。

平成30年度から、国保の財政運営が都道府県単位に変更され、県全体の国保運営に必要な費用として千葉県が算定した額を各市町村が納付することで、市町村間の財政調整が行われています。

QRコード

令和4年度予算に関するポイントや編成方針のほか、予算書等が見られます。

また、その他文言整理を行います。

令和4年度以後の年度分の保険料から適用します。

国民健康保険法及び同法施行令の改正により、未就学児（6歳に達する日以後の最初の3月31日以前である被保険者）に対して、保険料のうち均等割の2分の1を減額します。

このような中、令和4年度は、保険料率の改定により財源の確保を図る一方で、保険料負担の急増を避けるため、一般会計からの法定外繰入を1億2千317万5千円予算計上することとしています。

に納める納付金の総額は36億7千76万9千円となり、これを被保険者の人数見込で割った1人あたりの納付金額は、12万9千252円で、前年比4千131円、3.3%の増加となりました。

議案第15号 習志野市海浜霊園及び鷺沼霊堂の設置管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

概要 合葬式墓地の使用方法を見直すため、次の改正を行うものです。

1 合葬室の使用の公募

合葬室の使用について公募することとし、使用者の資格及び使用料を【表1】のとおりとするものです。

2 納骨室の使用者の資格の改正

合葬室の公募に伴い、納骨室の使用者の資格について、次の要件を加えます。

- 一般墓地または合葬室の使用許可を受けていないこと。
 - 焼骨を所持していること。
- 令和4年4月1日から施行します。

議案第16号 習志野市消防団条例の一部を改正する条例の制定について

概要 「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」の規定に基づき、総務省消防庁から「非常勤消防

【表1】 合葬室の使用者の資格、使用料

使用者の資格	(1)焼骨を所持している者	使用料	24,000円
	<ul style="list-style-type: none"> ●一般墓地の使用許可を受けていないこと。 ●使用許可を受けようとする者と申請に係る焼骨が規則で定める関係にあること。 		
	(2)焼骨を所持していない者		
	<ul style="list-style-type: none"> ●自己の利用を目的とすること。 ●一般墓地の使用許可を受けていないこと。 ●年齢が65歳以上であること。 		

団員の報酬等の基準に示されたことに伴い、次の改正を行うものです。

1 年額報酬の改正
年額報酬を【表2】のとおり改正します。

2 出勤報酬の新設

【表2】 年額報酬の改正

階級	改正前	改正後
団長	160,000円	155,000円
副団長	130,000円	125,000円
分団長	100,000円	95,000円
副分団長	80,000円	75,000円
班長	50,000円	45,000円
団員	40,000円	36,500円

出勤等に応じて支給している費用弁償を、「出勤報酬」として新設し、支給額を【表3】のとおり増額します。

令和4年4月1日から施行します。

【表3】 支給額の増額

改正前	火災等による出勤	2,800円 / 回
	警戒又は訓練の従事	2,800円 / 日



改正後	災害による出勤及び警戒	4時間未満	4,000円 / 回
		4時間以上	8,000円 / 回
	訓練の従事	大規模災害の場合※	7時間45分毎に8,000円
			4,000円 / 日

※習志野市災害対策本部が設置された災害の場合

可決された主な発議案 (議員提出議案)

発議案第1号 ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に対する決議について

国際社会の懸命の努力にもかかわらず、2月24日にロシアはウクライナへの軍事侵攻を開始しました。

このようなロシアの行動は、明らかにウクライナの主権及び領土の一体性を侵害し、ウクライナ国民が有する戦争による恐怖と欠乏から免れ、平和のうちに生存する権利を侵害するものであり、武力の行

使を禁ずる国際法の明確な違反であり、武力による威嚇及び武力の行使を禁ずる国連憲章の重大な違反であります。力による一方的な現状変更は断じて認められません。この事態は、欧州にとどまらず、日本が位置するアジアを含む国際社会の秩序の根幹を揺るがしかねない極めて深刻な事態であります。

また、プーチン大統領が核使用を前提とするかのような発言をしているのは言語道断であり、本市の掲げる「核兵器廃絶平和都市宣言」と到底相入れず、強く非難します。

よって、本市議会は、政府

において、ウクライナに在住する邦人の安全確保に全力を尽くすとともに、国際社会とも連携し、速やかな平和の実現のため、ロシアに対する制裁、軍の即時撤収、ウクライナに対する人道支援を含め、事態に迅速かつ厳格な対応を行うことを強く求めます。



3月定例会の議案の概要、発議案や請願・陳情の本文が見られます。

一般質問 議員と行政のQ&A

新社会の会

放課後児童会、コロナ禍の若者支援、子どもの権利条例

藤崎 ちかこ

Q 一律に児童会の利用停止・おやつ提供休止しないほしいが、いかがか。

A 感染の状況を見ながら、最善の対策をとって児童会の運営に努める。

Q 児童会職員のコロナ禍での負担増に対する、賃金の特別支給の検討について。

A 「放課後児童支援員等処遇改善臨時特例事業」は収入増を目的とし、国が費用を補助する事業であると認識しており、賃金の引上げについては検討をしている。

Q コロナ禍で若者・大学生等の支援が抜け落ちている。市として可能な支援を伺う。

A 国の「学生等の学びを継続するための緊急給付金」、「高等教育の修学支援制

度」をホームページで周知する。

要望 生活困窮の若者や大学生の実態を把握し、食料を提供するなどの支援や、本

Q 児童虐待など痛ましい事件が後を絶たない。国では「(仮称)子ども基本法に

A 「(仮称)虐待・暴力・いじめ・差別から自身や大切な人を守る都市宣言」の早期制定に向け、パブリックコメントを実施している。

要望 子育て日本一のまちを目指し「子どもの権利条例」の制定をするため、前向きな取組を強く要望する。

●QRコード●



読み取ると市議会ホームページにて議会議録画継を見ることができます。

環境みらい

市民自線で丁寧な行政運営を！旧庁舎跡地とごみ有料化について

中央 重則

Q 習志野文化ホール再建設候補地問題で、JR津田沼駅前と旧庁舎跡地の比較検討結果はどうなったか？

A 4月のパブリックコメントの意見を検討専門委員会で見し、最終的な意見をもらい、7月までに決定する。

Q 文化ホールの建設費用では、JR津田沼駅前の方が旧庁舎跡地より約40億円増加している。これでは事業費圧縮とならない。旧庁舎跡地の活用を公共施設の老朽化対策の財源のためと言ってきたことと矛盾があるのではないか？

A 将来的なメリットを生み出すことが課題であり、駅前広場や公園等、市の資産全体の中での総更新費用、

財源等も含め判断していく。

Q 旧庁舎跡地を売却した場合の見込み額は？

A 約15億円から20億円程度。

Q 売却見込み額と現在地への建設費の40億円は大差がある。財源の重要性は？

A 総合的に判断していく。

Q ごみの有料化の理由を、ルール違反や不適正排出とされているが、何か所の集積場で守られていないのか？

A 苦情の多い18か所へ指導し、5か所が未改善である。

要望 ほとんど真面目にごみ出しをしている。残りの5か所のために有料化するのでは納得できない。ごみ処理全般の円滑な運営を理由とするよう再考を要望する。

コロナ禍でのフレイル予防、対策の拡充を！

市角 雄幸

Q コロナ禍において高齢者の外出が減っている状況で、フレイル状態への進行が危

惧されるが、現状をどう捉えているか。また、今後の対策として、市認定ヘルパ

ーや社会福祉協議会の更なる活用を望むかがか。

A 不要不急の外出を自粛していることから、食生活の乱れ、運動不足による不調など心身機能が低下し、フレイル状態に陥る可能性がある」と認識している。社会福祉協議会では、従来からの活動であるサロンの運営や高齢者のフレイル予防につながる事業を展開している。今後も地域活動などを通じ、高齢者支援を行う。

Q 5歳から11歳のワクチン接種にあたり、メリット、デメリットを明示するなど、丁寧な説明が必要と思うが、保護者への情報周知の方法について伺う。

A ホームページへの掲載、LINE等による情報提供、効果や安全性等をまとめたリーフレットと子ども向けのリーフレットを接種券とともに郵送している。

Q 小中学校におけるタブレット端末に導入される副教材の学習用ソフトの導入状況について伺う。

※紙面の都合上、一般質問の概要を掲載しています。詳細は6月上旬公開予定の会議録でご確認ください。

※議会議録画継は動画配信のため、携帯端末からのなお、視聴の際は、Wi-Fi環境をお勧めいたします。

視聴の際は通信料にご注意ください。

A 学校独自の実践を、総合教育センターがまとめ、学校と連携を図りながら、どのようなソフトが最適なかを調査研究していく。

あまりに重い教育関係費 保護者負担軽減を求める

中山 恭順

Q 小中学校における不登校児童・生徒の認知件数は？

A 令和4年1月末現在、小学校109名、中学校171名である。

Q いじめの認知件数は？

A 令和4年2月時点で小学校2286件、中学校91件。

要望 認知数と実数は大差があると思われる。県で約100名の教員不足の実態がある。いじめを早期発見できるよう改善を要望する。

Q フレンドあいあいへ通っている子ども達の支援は？

A 通学定期購入の際の通学証明書を発行している。

要望 いじめ等が要因でフリースクールに通っている子の学費等が全額自己負担はおかしい。改善を要望する。

Q 中学校入学年度における保護者の費用負担について。

A 制服購入費等で6万円程。その他、各年度で副教材費等の負担が14万円程ある。

Q 実際は他にも負担が生じる。制服・ジャージ等は就学援助の対象となるのか？

A 準要保護世帯に学用品費として現金6万円を支給。

Q 年収300万円前後の家庭で、公租公課や医療費等を払うと要・準要保護世帯と可処分所得が逆転することがあるため対処すべきだ。

A 国の基準に従い取り組む。

Q 制服の強制は時代遅れである。自由化すべきでは？

A 校長が保護者等の意見を踏まえ判断する内容である。

市民の会

有料化をしたいのなら

選挙公約で市民の審判を受けよ

宮内 一夫

Q 燃えるごみの有料化について、市内3758か所の集積場の内、不適正排出されているのは5か所だけな

のに、この5か所のために市全体が有料化されたらたまらない。有料化を導入したら不適正排出がなくなるのか伺う。

A 税収を財源に収集運搬及び処分を行っている。目に見えない納税を原資とした一般財源で行われているため、多くの人がただで処理をしていると考えている。受益者負担を導入し、ごみを多く出す人には一定の負担をしていただくことで、公平性を担保する。今後も受益者負担の方法をしっかり検討していく。

意見 不適正排出を無くすために、「受益者負担」を導入するとしているが、ごみ減量に熱心に協力している人にも有料を押しつけてしまう。不適正排出があったら、徹底的に分析をしたり、ペナルティーを科すことや指導を行うことが正当な手法である。横浜市は、不適正排出を無くすため1万か所で説明会を行った。本市は年間1万人前後の流出入

があるため、丁寧な説明が必要だ。宮本市長も市民に訴えて、協力を願って減量化を図るべきだ。有料化を実施したいのなら、選挙公約に有料化を明記し、市民に問うべきだ。

元氣な習志野をつくる会

児童虐待を未然に防止する 早期発見と支援策の推進を！

飯生 喜正

Q 過去3年間を対象とした児童虐待の相談件数について伺う。

A 相談件数は平成30年度が506件、令和元年度が511件で前年比1・0%の増加、令和2年度は585件で前年度比14・5%の増加となっている。

Q 千葉県が運営する児童相談所との連携について伺う。

A 市は、児童及び妊産婦の福祉に関し、実情の把握、情報の提供、調査及び相談や支援を行い、重篤と判断した事案は、児童相談所の専門的知見に基づき相談や

保護者への支援等を行う。

Q 市及び学校関係において、児童虐待相談窓口の一元化が図れているのか伺う。

A 「児童虐待防止のための通告及び安全確認等への対応指針」では、庁内での通告窓口を子育て支援課と明示している。

Q 児童虐待防止マニュアルの整備とその内容について伺う。

A 国及び県が整備したマニュアルと共に本市独自で整備したマニュアルの「児童虐待対応の手引き早期発見・早期対応のために」を全ての職員を対象に実践的に活用している。

要望 家庭に寄り添った支援をすると共に児童虐待防止のため早期発見を継続して実施することを要望する。

旧庁舎跡地の売却には反対。

しかし、貸し付けは賛成。

相原 和幸

Q これまで、旧庁舎跡地の活用において「財源の確保」が重要とのことであっ

たが、具体的に売却価格について調査し算出しているのか。

A 現時点で当該地の活用方法などは決まっていないことから、売却価格として不動産鑑定は実施していない。

Q 土地の評価額を見る際に、様々な評価方法があるが、旧庁舎跡地の評価額はどの程度と認識しているのか。

A 旧庁舎跡地の評価額は、一般的な指標として、国が示す地価公示価格があるが、当該地の近傍には、参考となる地価公示価格がない。あくまでも参考額として令和3年における、相続税路線価、固定資産税路線価、固定資産税評価額などを参考に試算すると、旧庁舎跡地の評価額として約15億円から約20億円程度である。

Q 旧庁舎跡地の活用方法として、貸し付けした場合の使用料（貸付）はどの程度と試算しているのか。

A 本市が定める普通財産貸付料の算定式から算出した貸付料は、年額約5千万円

程度である。定期借地権を設定した貸し付けを仮定した場合、30年で約15億円・50年で約25億円程度である。
要望 財源化を目的にこれまで様々な検討が進められてきたのであれば、もう検討する時期ではない。市長の政治決断を強く求める。
財政健全化を図り習志野文化ホールを現在地に再建設を！
関根 洋幸（せきね ひろゆき）

Q 財政健全化の取り組みについて伺う。

A 歳入面では、緩やかな景気回復等を背景にコロナ以前の水準を超える見込みだが、歳出面では、社会保障費等が増大しており、財政構造の硬直化が進んでいる。今後は第二次経営改革大綱の推進や、新たな歳入確保策の検討、既存事業の見直しを進め、持続可能な財政構造の構築をしていく。

Q 文化ホールの再建設費用を旧庁舎跡地とJR津田沼駅南口で比較した場合に約38億円の差額が生じるが、

この差額を埋めることについて市の考えを伺う。

A 事業者との協議等を行う中で、一定程度信頼のける数値に基づいた長期的なスパンでのライフサイクルコストの算出を進めるとともに、市の資産全体の中での総更新費用、国庫補助等の財源や経済効果などの税収増等も含めて算出し、精査していく。

要望 習志野市が「音楽のまち」として市民に親しまれているのは、表玄関であるJR津田沼駅南口に文化ホールがあるという事が大きく影響している。現在地への文化ホールの再建設は将来にわたるまちづくりのために必要な投資である。単一のホールとしてではなく、まちづくり全体の事を考え、現在地への再建設を要望。

◆ ◆ ◆ ◆ ◆

日本共産党

コロナ感染者への自己管理は無責任

荒原 ちえみ（あらい ちえみ）

Q 市内の自宅療養者の対応について伺う。

A 国は、濃厚接触者の対応を柔軟に判断すると方針転換し、県では学校や保育所、職場等での濃厚接触者の特定を保健所だけでなく各施設長が判断することや、感染者から濃厚接触者と思われる方へ連絡することとした。また、50歳未満の基礎疾患のない感染者は、保健所からの電話での聞き取り調査や健康観察はせず、ショートメッセージによる案内のみとなった。市は保健所との連携事業として、自宅療養者の安否確認とパルスオキシメータの配布を行う。

意見 家庭内感染の悲惨な実態からもわかるように、いくら保健所機能が逼迫しているからとはいえ、熱があり体調も悪い感染者に自己管理と濃厚接触者と思われる

る人へ連絡せよというのは、あまりにも無責任である。
要望 厚生労働省からのリーフレット「5歳から11歳のお子様と保護者の方へ」を小学校やこども園、保育所、幼稚園などの公共施設へ設置することを求める。



5歳から11歳のお子様と保護者の方へ
(出典：厚生労働省ホームページ)

習志野文化ホールの再建設市民アンケートの実施を

谷岡 隆（たにおか たかし）

Q 習志野文化ホールは学校教育・社会教育で全市民に利用される施設のため、敷地候補を含む施設のあり方は、全市域の市民を対象にしたアンケート調査を実施して検討することを求める。

A 関係者の意見、パブリックコメントでの意見を参考とするので、アンケート調査の実施は考えていない。

※紙面の都合上、一般質問の概要を掲載しています。詳細は6月上旬公開予定の会議録でご確認いただけます。

Q 建設費を含むライフサイクルコストについて、再建設基本構想等検討専門委員会や教育委員会会議でほとんど議論されていないのは、財政負担の問題を先送りする態度ではないか。習志野市が「負担を先送りせず、より良い資産を次世代に引き継ぐために」をスローガンに、公共施設の統廃合を強行しているなか、あまりにも緊張感を欠いた議論になっているのではないか。

A 真摯に熱心な議論をしていただいている。

Q JR津田沼駅南口の再開発ビルと習志野文化ホールを合築した場合、再開発ビルの権利者の意向によって、文化ホールを40〜60年ごとに120億円程度かけて建て替えなければならぬ事態が延々と続くことになる。将来世代が抱えきれないほど大きな負担を残すことになるのではないか。

A 将来世代に過度な負担をかけることがないよう十分に検討していく。

全国に広がる「ゼロカーボンシティ宣言」を習志野でも

入沢 俊行

Q 環境省は2050年に二酸化炭素の実質ゼロを目指すゼロカーボンシティを表明した自治体に対して5年の集中期間を設け、実施及び先進的なモデルケースづくりを行い、具体的な支援施策の充実を図っている。現在、40都道府県、365市、20特別区、144町、29村が表明し、千葉県では20市が宣言している。直近では柏市が2月25日に市長の施政方針で宣言した。習志野でも早く「2050年二酸化炭素の排出量実質ゼロ」を目指すゼロカーボンシティ宣言をすることを求めるが、市長の見解は？

A 本市としては、宣言の有無にかかわらず、国が掲げる「2050年二酸化炭素排出量実質ゼロ」に努める。

Q 2月25日にゼロカーボンシティを宣言した柏市は「気候危機宣言を行うとともに、2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロを目指す」と表明した。習志野市でも1日も早く宣言することを求めるが、本市が宣言しない理由は？

A 市長答弁にあったとおり、宣言の有無にかかわらず、「2050年二酸化炭素排出量実質ゼロ」に努める。「2050年二酸化炭素排出量実質ゼロ」に努める。

酸化炭素排出量実質ゼロを目指す」と表明した。習志野市でも1日も早く宣言することを求めるが、本市が宣言しない理由は？

A 市長答弁にあったとおり、宣言の有無にかかわらず、「2050年二酸化炭素排出量実質ゼロ」に努める。

要望 なぜ、宣言しないのか、理由がわからない答弁である。次の議会でも取り上げるため、宣言を前向きに検討するよう強く要望する。

民意と歩む会

健康被害救済制度の申請状況・ヤングケアラーの支援を要望

佐野 正人

Q 新型コロナウイルス接種後の副反応による健康被害が生じた場合、予防接種法に基づき市が請求窓口となる「予防接種後健康被害救済制度」を受けることができる。そこで、健康被害救済給付の申請状況を伺う。

A 接種後の発熱、発疹、痛みなどの副反応の相談件数は13件あるが、現時点では給付申請は受理していない。

大人が担うと想定される家族の世話や家事を日常的に行っている18歳未満の子どもを、その負担から解放するための取り組みを伺う。また、併せて対象の子どもについて調査を行うなど、実態把握しているのか伺う。

Q ヤングケアラーの相談体制は子育て支援課が担い、福祉、介護、医療、教育等の関係機関と連携・協力して問題解決に向け支援を実施している。今後は相談体制の充実と併せ、先進市の事例を参考に、本市の実情把握の方法を検討していく。

Q 八街市で下校中の小学生5人が死傷した事故を受け、12月議会で質問した通学路の安全対策の進捗を伺う。

A 安全対策が必要な41か所の工事完了は令和4年4月末頃を見込んでいます。

Q 令和4年度の飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費助成金の予算額を伺う。

A 令和3年度と同額の107万円を予算案で計上した。

新型コロナウイルス・オミクロン株の感染爆発から命を守れ

木村 孝

Q 新型コロナウイルス感染者の救急搬送困難事案の状況を伺う。

A 令和3年12月から2月は120件で、搬送平均時間は1件あたり71分である。

Q コロナ陽性の妊婦が搬送先が見つからず、新生児が死亡した事故があった。感染した妊婦への対応を伺う。

A 県では周産期母子医療センター等と連携し、専用の入院病床を確保するなど、容態急変に対応している。

Q 本市は2月のみで5千人弱の感染者を記録し県内で断トツであったが、医療崩壊を防ぐための対策を伺う。

A 県は重症化リスクが低い方に検査キットを無料配布し、自ら検査を行うことで、医療機関の負担を軽減する。

Q 自宅療養中の容態急変・死亡に対する防止策を伺う。

A 連絡が取れない方への安否確認やパルスオキシメー

ターの配布を実施している。

Q 第6波で検査キットが不足している中で、国から学校に配布された検査キットが廃棄された例があるが、本市の使用状況を伺う。

A 使用期限が令和4年1月末までのものが700個配布されたが、検査キットを使うケースは殆どなく、結果的に16個の使用で済んだ。**要望** 潜伏期間が短く感染拡大のスピードが速いオミクロン株の状況は、現在も予断を許すことはできないため、万全の対策を求めたい。

公明党

新清掃工場事業とUR袖ヶ浦団地再生事業及び連携協定

Q 新清掃工場建設等検討の事業費が予算計上されたが、事業全体の構想を伺う。

A 令和14年度の運転開始を目標としている。主なスケジュールは令和4年度から3年間でPFIの導入検討を行い、令和7年度から2

年間で施設の建設等を行う事業者を選定する。旧清掃工場の解体、新清掃工場の実施設計を経て、令和11年度に着工する予定である。

Q UR袖ヶ浦団地再生事業の進捗状況を伺う。

A 建て替えを行う事業区域の住民の方には移転していただいております。期限は令和5年2月末とされている。第1期工事は設計作業中で、令和5年に着工予定。継続管理区域は、外壁等の修繕が順次進められており、2棟の住棟でエレベーター10基の設置工事が着工し、令和4年度中の供用開始を予定しているとのことである。

Q 市とURの連携協定等に係る事業の進捗状況を伺う。

A 谷津パークタウンの地域医療福祉拠点化への着手、シェアサイクル事業への協力、「JoinSpot袖ヶ浦」の期限1年間延長等がある。今後も協定に基づき連携、調整を図っていく。

Q 鷺沼区画整理事業内の鷺沼小の移転用地について。

A 事業計画案で西側に2ヘクタールが配置されている。今後も協議・調整を進める。

公民館運営は「利用者の声」に寄り添った施策展開を！

小川 利枝子

Q 指定管理者による公民館運営の実績や評価について。

A 市の直営時には難しかった社会教育主事の資格を有する専門職を各公民館に配置した。市民の学校として、講座の充実やまちづくりを担う人材育成に期待する。

Q 毎年度の利用者アンケートでの要望に係る課題解決の取り組みについて伺う。

A 運営面では、部屋の空いている場合に限り、5分前の鍵の受け渡しと入室を可能とした。施設面では、公民館の全てのトイレを洋式化する改修工事を実施する。

Q 以前より問題視されていた本市の自閉症・情緒障がい特別支援学級の在り方について、県から指摘を受けたと聞いた。通級がなくなり支援学級が混乱している

ということが保護者等に不安を広げている。こうした混乱は、特別支援に加え教育行政、さらには支援を要する児童生徒の将来像を描きながらマネジメントできる人材が教育委員会にいないことが原因だと指摘してきたが、教育委員会はどのような行動を取ってきたか。

A 特別支援学級の担任に本務者を配置するよう各学校に強く指導した。また、本市の特別支援教育の実態に深い知見を有する人材確保は喫緊の課題で、関係部局と積極的な連携を図っている。覚悟を持って取り組む。

希望あふれる習志野の未来のために、一人一人に光を！

真船 和子

Q デジタル化対応について。

A 令和4年度は、電子申請上でクレジットカード決済を導入し、自転車等駐車場や粗大ごみ収集手数料支払いに活用する。また、マイナンバーカードを活用し、引越の際に転入先自治

体のみで手続きが可能となる転出・転入ワンストップサービスや急病診療所の保険証オンライン資格確認システムの導入、市庁舎へ無線LANの設置、放課後児童会に係る入退室管理システム、電子書籍の貸し出しを行う電子図書館システム、小中学生のタブレットを活用した匿名相談アプリなどを導入。外部人材によるICTアドバイザーを委嘱し、デジタル化の恩恵を市民が実感するよう目指す。

Q 児童虐待防止について。

A 全職員対象の「児童虐待防止のための早期発見のポイント」研修を実施。児童福祉司等の経験を有する任期付職員を公募し令和4年度に配置する予定。相談体制の充実と強化に取り組む。

Q アウトリーチ的支援の進捗状況について伺う。

A 子どもセンター等7か所に、専門職員が出向き相談を受ける「子育て相談の日」事業を開始。支援が必要な家庭に届くよう適切な

※紙面の都合上、一般質問の概要を掲載しています。詳細は6月上旬公開予定の会議録でご確認ください。

アウトリーチ的支援を実施する。

要望 ヤングケアラーの実態調査と相談体制充実を要望。

都市政策研究会

なぜ、有罪判決を受けた公務員が懲戒免職にならないのか

平川 博文

Q 懲役1年執行猶予3年の市役所公務員が荒木勇弁護士市長当時、普通退職した。荒木市長が審査会を招集した。審査委員の氏名を再確認したい。

A 令和3年12月定例会で答弁した。

Q 習志野市長・市議会議員選挙の開票結果に、重大な疑念を抱いてきた。平成19年6月27日に千葉検察審査会（司法機関）から、開票作業の改善の指摘がある。投票用紙をすりかえる実行者は候補者ではなく市役所公務員。巧妙、悪質といえる。警察で習志野市の不正開票選挙の捜査が行われたことはあるのか。

A 当選挙管理委員会に対して捜査が行われたことはない。

Q 不正開票選挙の正常化をどう図っていくのか。

A 警察の取り締まりに協力していく。再発防止に努める。

Q 刑事告発の対象となる凶暴な発言を繰り返す若い市議へどう対応するのか。

A 不当要求行為には、組織的に対応している。

真政会

コロナ第6波に対する感染症対策について

斉藤 賢治

Q 濃厚接触者への対応について伺う。

A 現在の保健所業務が逼迫する状況を受け、濃厚接触者の特定を含む疫学調査の実施を地域の状況に応じて判断することを国が認め、学校や保育所、職場などでは濃厚接触者の特定について、それぞれの施設長が判断すること、個々の濃厚接

触者について感染者本人から濃厚接触者と思われる方へ連絡することとされた。

Q 学校における新型コロナウイルス感染症対策について伺う。

A 第6波で学校においても感染者や有症状者が急増した。保健所業務逼迫により濃厚接触者の特定が困難なため、市で策定した「新型コロナウイルス対応マニュアル」に基づき、学校で聞き取り調査を行い、濃厚接触者の候補者を特定している。自宅待機中の児童・生徒にはオンラインを活用した健康状態の把握や学習機会の確保等の対策を取る。

Q 感染症に関する情報発信の方針について伺う。

A 令和2年7月に決定した「感染症に関する情報発信の方針」に基づき、感染者の情報を慎重に取り扱う。**要望** この2年間で感染状況が大きく変化しており、情報発信の内容や、あり方について再考を求め。

やる気！本気!!のまちづくり
本市の魅力を発信するために

佐々木 秀一

Q 事業継続計画（BCP）について伺う。

A 災害対応の上位計画である「習志野市地域防災計画」の見直しや、各部署の所掌事務の変更等を随時反映し、実効性のあるものにする。

Q 無線機器の旧スプリアス規格の対応について伺う。

A 未対応のワイヤレスマイク等も期限までに新規格へ移行できるよう機器の買い替え等により対応する。

要望 是正が必要な事案に職員からも意見を上げることができ環境の構築を要望。
Q 公園施設の安全対策について伺う。

A 「習志野市公園施設遊具長寿命化計画」に基づき遊具を随時更新する。また、令和4年度一般会計当初予算案に計上した「緑道橋長寿命化対策事業」は市内の緑道を結ぶ歩道橋、いわゆる緑道橋が7橋あり、老朽

ライブ録画 インターネットで本会議がご覧いただけます

習志野市議会では、インターネットによる本会議のライブ中継及び録画中継を実施しています。スマートフォンやタブレット端末でも視聴することができます。（視聴の際は、Wi-Fi環境をお勧めいたします。）録画中継は、ライブ中継終了後、通常3日後（土曜・日曜・祝日を除く）からご覧いただけます。

化しているため点検を行い、損傷程度を把握して、改修などの方向性を判定し、長寿命化対策に取り組むもの。**要望** 国の補助金を活用し、遊具や緑道橋以外の公園施設も同様に更新を図ること。
Q ワクチン接種について。
A 2回目を終えた方は市全体で約79%、3回目については接種間隔を6か月とし現在実施している。
要望 国や県は2回目から6か月未満でも予約だけができるため周知してほしい。

《令和4年第1回臨時会議決結果一覧表》

○…賛成 ×…反対 欠…欠席
(枠内の数字は、会派内での人数)

議案番号	議案名	本 会 議										委 員 会	
		議決結果	元気な習志野をつくる会	真政会	公明党	民意と歩む会	環境みらい	日本共産党	市民の会	新社会の会	都市政策研究会	付託委員会	採決結果
1	令和3年度習志野市一般会計補正予算(第11号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	付託せず	
2	専決処分した事件の承認を求めることについて(令和3年度習志野市一般会計補正予算(第10号))	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○		

《令和4年3月定例会議決結果一覧表》

○…賛成 ×…反対 欠…欠席
(枠内の数字は、会派内での人数)

議案番号	議案名	本 会 議										委 員 会		
		議決結果	元気な習志野をつくる会	真政会	公明党	民意と歩む会	環境みらい	日本共産党	市民の会	新社会の会	都市政策研究会	付託委員会	採決結果	
3	令和4年度習志野市一般会計予算(修正案)	否決	×	×4欠1	×4欠1	×	×	○	○	○	×	一般会計予算特別	否決	賛成少数
	令和4年度習志野市一般会計予算(原案)	可決	○	○4欠1	○4欠1	○	○	×	×	×	○	一般会計予算特別	可決	賛成多数
4	令和4年度習志野市国民健康保険特別会計予算(修正案)	否決	×	×4欠1	×4欠1	×	×	○	○	○	×	特別会計予算特別	否決	賛成少数
	令和4年度習志野市国民健康保険特別会計予算(原案)	可決	○	○4欠1	○4欠1	○	○	×	×	×	○	特別会計予算特別	可決	賛成多数
5	令和4年度習志野市介護保険特別会計予算	可決	○	○4欠1	○4欠1	○3×1	○	×	×	×	○	特別会計予算特別	可決	賛成多数
6	令和4年度習志野市後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○4欠1	○4欠1	○3×1	○	×	×	×	○	特別会計予算特別	可決	賛成多数
7	令和4年度習志野市ガス事業会計予算	可決	○	○4欠1	○4欠1	○	○	○	○	○	○	特別会計予算特別	可決	全員賛成
8	令和4年度習志野市水道事業会計予算	可決	○	○4欠1	○4欠1	○	○	○	○	○	○	特別会計予算特別	可決	全員賛成
9	令和4年度習志野市下水道事業会計予算	可決	○	○4欠1	○4欠1	○3×1	○	○	○	×	○	特別会計予算特別	可決	賛成多数
10	令和3年度習志野市一般会計補正予算(第12号)	可決	○	○4欠1	○4欠1	○	○	○	○	○	○	一般会計予算特別	可決	全員賛成
11	令和3年度習志野市ガス事業会計補正予算(第2号)	可決	○	○4欠1	○4欠1	○	○	○	○	○	○	特別会計予算特別	可決	全員賛成
12	習志野市手数料条例及び習志野市建築関係手数料条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○4欠1	○4欠1	○	○	○	○	○	○	総務	可決	全員賛成
13	習志野市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○4欠1	○4欠1	○	○	×	×	×	○	総務	可決	賛成多数
14	習志野市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○4欠1	○4欠1	○	○	○	○	○	○	協働経済	可決	全員賛成
15	習志野市海浜霊園及び鷺沼霊堂の設置管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○4欠1	○4欠1	○	○	○	○	○	○	文教福祉	可決	全員賛成
16	習志野市消防団条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○4欠1	○4欠1	○	○	○	○	○	○	総務	可決	全員賛成
17	教育委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	同意	○	○4欠1	○4欠1	○	○	○	○	○	○	文教福祉	同意	全員賛成
18	監査委員の選任につき同意を求めることについて	同意	○	○4欠1	○4欠1	○	○	○	○	○	○	総務	同意	全員賛成
19	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任	○	○4欠1	○4欠1	○	○	○	○	○	○	文教福祉	適任	全員賛成
20	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任	○	○4欠1	○4欠1	○	○	○	○	○	○	文教福祉	適任	全員賛成
21	令和3年度習志野市一般会計補正予算(第13号)	可決	○	○4欠1	○4欠1	○	○	○	○	○	○	一般会計予算特別	可決	全員賛成

[11ページからの続き]

受理番号	請願・陳情	議決結果	元氣な習志野をつくる会	真政会	公明党	民意と歩む会	環境みらい	日本共産党	市民の会	新社会の会	都市政策研究会	付託委員会	採決結果	
92	芝園クリーンセンターの溶融メタルの売却を入札にすることを求める陳情	採択 送付	○	×4 欠1	×4 欠1	○	○	○	○	○	×	都市環境	採択 送付	賛成多数
93	第一カッターフィールド（秋津サッカー場）の天然芝維持を求める陳情	継続審査										文教福祉	継続 審査	賛成多数
94	「北朝鮮の金正恩氏による本年年初以来度重なる弾道ミサイル等の日本海への発射に抗議する決議」を求める陳情	採択	○	○4 欠1	○4 欠1	×	×	×	×	×	○	総務	採択	賛成多数
発議案番号	発議案	議決結果	元氣な習志野をつくる会	真政会	公明党	民意と歩む会	環境みらい	日本共産党	市民の会	新社会の会	都市政策研究会	付託委員会	採決結果	
1	ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に対する決議について	可決	○	○	○4 欠1	○3 欠1	○	○	○	○	○	付託せず		
2	北朝鮮の金正恩氏による本年年初以来度重なる弾道ミサイル等の日本海への発射に抗議する決議について	可決	○	○4 欠1	○4 欠1	○	×	×	×	×	○			
3	気候変動危機打開のため石炭火力発電から再生可能エネルギーへの転換を求める意見書について	否決	×	×4 欠1	×4 欠1	○	○	○	○	○	×			
4	オミクロン株の猛烈な感染拡大に対し感染拡大防止のため千葉県に「感染拡大傾向時の一般検査事業」の継続と拡充を求める意見書について	可決	×	×4 欠1	×4 欠1	○	○	○	○	○	○			

※付議案件のみ掲載しております。 ※議長（「元氣な習志野をつくる会」清水大輔）は原則として採決に加わりません。

6月定例会の予定

開会 5月30日(月)
午前10時から

請願・陳情受付は 5月27日(金) 午後5時15分まで

次回の「ならしの市議会だより」は、8月1日(月) 発行予定です

「ならしの市議会だより」は、新聞折り込みでお届けするほか、公民館、図書館等の市内公共施設や、市内駅（JR津田沼、JR新習志野、京成津田沼、谷津、京成大久保、実碓）で配布しています。ポスティングサービスをご希望の場合は、お問い合わせください。



スマートフォンやタブレットで「ならしの市議会だより」が無料で読めます!



「マチイロ」を利用するには、専用アプリのダウンロードが必要です。QRコードを読み込んでください。

表紙の写真を募集



募集内容

年4回（2月、5月、8月、11月）発行の「ならしの市議会だより」の表紙を飾る、市内で撮影した四季折々の風景、町並み、名所、イベント等の写真。

応募資格：習志野市在住、在勤又は在学の個人とします。（習志野市に縁のある方も可です。）

受付期間：通年で受付しています。

応募方法：メモ用紙等（電子メールの場合はメール本文）に、次の必要事項を明記のうえ、写真と一緒に習志野市議会事務局宛てに郵送、持込み又は電子メールのいずれかの方法によりご応募ください。

- 写真のタイトル ● 撮影場所及び撮影年月日
 - 撮影者の住所、氏名及び電話番号
- ※紙面の都合上、カラー・横撮りのものに限りません。

応募・問合せ

習志野市議会事務局庶務課

住所：〒275-8601 習志野市鷺沼2丁目1番1号
電話：047(453)9232
メール：gikai-2@city.narashino.lg.jp

都市政策研究会 川博文	新社会の会 藤崎 ちさこ	市民の会 宮内 一夫	日本共産党 入荒谷 沢原岡 俊ちえ 行み隆	環境みらい 中市市央 山瀬角 恭健雄重 順治幸則	民意と歩む会 宮立木佐 城崎村野 壮誠 正孝人	公明党 真布清木小 船施水村川 和孝晴孝利 枝子 一浩子	真政会 佐斉荒鮎宮 々 木藤木川本 秀賢和由博 一治幸美之	元氣な習志野をつくる会 高関清飯相田 橋根水生原中 正洋大喜和真 太 明幸輔正幸郎	会派別議員名 ● 会派代表者 ● 議会編集委員
----------------	-----------------	---------------	--------------------------	-----------------------------	----------------------------	---------------------------------	----------------------------------	----------------------------------------------	-------------------------------

「ならしの市議会だより」はFSC森林認証紙と環境にやさしい植物油インキを使用し、廃液を出さないCTP印刷です

